

キセラ川西 ニュース

KiseLa Kawanishi

〔阪神間都市計画事業中央北地区特定土地区画整理事業〕

平成 29 年 7 月 25 日発行

第 79 号

川西市キセラ川西推進室

TEL 072-740-1203

キセラ川西せせらぎ公園オープニングフェスタが開催されました

平成 29 年 7 月 8 日（土）にキセラ川西せせらぎ公園の開園を記念したオープニングフェスタが開催されました。

当日は、第 1 部で落成式が開催され、大塩市長のあいさつをはじめ、来賓の方々からご祝辞をいただきました。

第 2 部のオープニングセレモニーでは、川西市内の保育園の児童によるパラバルーンや、小学生によるきんたくんダンス、テープカットやくす玉開披が行われました。

第 3 部のキセラフェスタでは、市内の中学生によるブラスバンド演奏や消防本部や川西警察、市民によるブース出展に加え、公園の探検ツアーなどが行われました。



夏の日差しが厳しい 1 日でしたが、約 3,000 人の方にご来場いただき、大盛況のうちに開催することが出来ました。

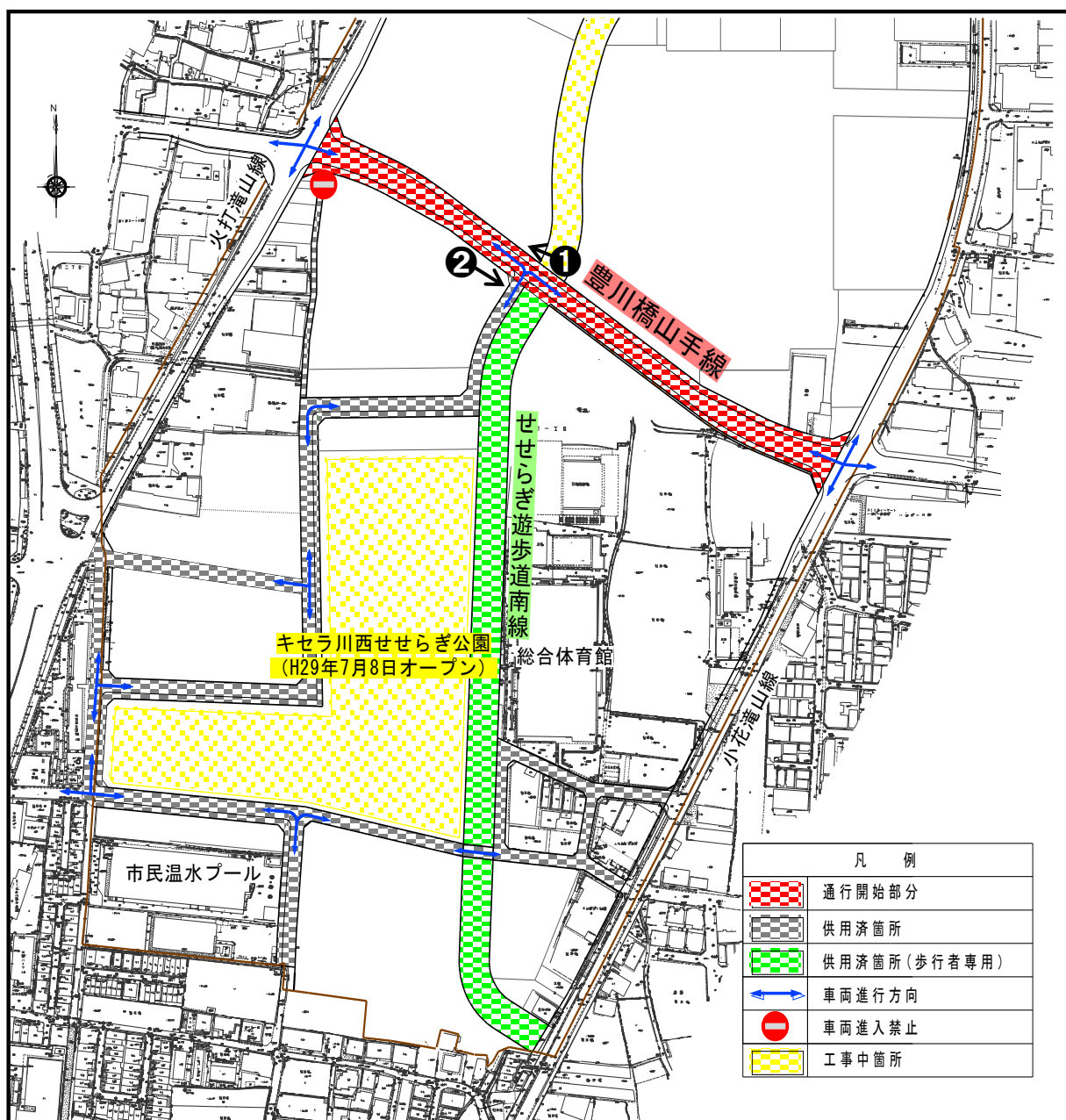
これも皆さまのご支援とご愛顧によるものと心から感謝しております。

また、本公園は市民の皆さまとともに成長する公園をめざし、計画・設計段階から市民参画のプロセスで整備を進めてきました。今後、皆さまの活動でより魅力的な公園に育てていただけますと幸いです。



豊川橋山手線の開通について（お知らせ）

キセラ川西地区内を東西に横断する豊川橋山手線が平成 29 年 7 月 6 日（木）AM10：00 に通行が可能となりました。延長は約 320m、幅員は 14.0m～17.0mで整備しました。また、電線共同溝を整備することで、無電柱化を行い歩行空間のバリアフリー化、避難路の確保等都市防災対策を進めました。



昆虫たちの足のふしぎ

キセウにも夏がやってきました。植物はぐんぐんと成長し、それらをエサや住みかにする動物もたくさんやってきます。セミやキリギリスのなかまはやかましいくらいに自分の存在をアピールしています。そのなかから昆虫の足（脚や肢と書くこともあります）に注目してみましょう。

昆虫の足や羽（翅）の進化の過程は過去のできごとですが、今、身近に見られる昆虫たちの足を観察するとふしぎなことがたくさん見えてきます。



まず登場するのは、ツマグロオオヨコバイです。

眼に似た模様がたくさんあってどれが眼なのかごまかされそうです。そして脚を見てみましょう。なんと2つめに見える足の長いこと。これでは、上手く歩けそうにありません。だから、その名の通り横に歩いて逃げるのかもしれませんが。実はこの足は3対のうちの中脚（なかあし）ではなくて、後脚（うしろあし）なのです。つかまえて、腹側から見ればよくわかります。3対めの後脚が極端に長くて、前までつきだして折り曲げているのです。他のヨコバイのなかまも同じように後脚が長いようです。

ところで、このヨコバイに似た名前のツマグロヨコバイとオオヨコバイという仲間がいます。どちらもイネの大害虫でイネに病気をもたらすこともあって嫌われます。しかし、このツマグロオオヨコバイは、セミと同じように（大きく分類すれば同じなかまです。）もう少し太い植物の樹液をエサにしています。アジサイ、チャ、ブドウ、柑橘類などが好きなようです。それらの植物の栽培では、やはり害虫ということになりますが。後脚が極端に長いのは、よく知られているようにバッタのなかまです。ショウリョウバッタやトノサマバッタのようにジャンプするために役立っています。ツマグロオオヨコバイの場合でもジャンプや背中の掃除の時に役立っているようです。



左の写真は、サトキマダラヒカゲというタテハチョウ科ジャノメチョウ亜科のチョウです。脚が、4本しか見えません。タテハチョウ科のなかまの特徴の一つです。しかし、よく見ると小さな前脚が折りたたまれています。（矢印）ふだんの生活では、昆虫の特徴である6本も脚は必要ないということでしょうか。チョウには前脚の先で味を確認するなかまもいるとも言われていますので、脚が特殊な進化しているのかもしれません。



タイコウチやタガメ、カマキリのように鎌（かま）状になった脚、コミズムシやマツモムシ、ゲンゴロウのようにオール状になった脚、ケラのようにスコップ状の脚など、観察すればたくさんの変化、進化が見つかることでしょう。



タイコウチ



コミズムシ



ケラ

お知らせ

◆キセラ川西せせらぎ公園の芝生エリアを8月5日にオープンします!!

平成29年7月8日にキセラ川西せせらぎ公園がオープンしました。

公園オープン時には養生中だった芝生も元気に育ち、予定より約1か月早い8月5日から芝生エリアをオープンすることになりました。

みなさんで、養生の杭を抜き、いち早く芝生エリアで遊んでみませんか？

ご参加お待ちしております！

【問い合わせ先】

キセラ川西推進室 地区整備課

Tel : 072-740-1207

Fax : 072-742-1330

メール : kawa0193@city.kawanishi.lg.jp

養生の杭を抜く方、募集します！

開催日時：8月5日（土）10時（1時間程度）

エントランスエリアに集合

※雨天決行、荒天時は中止となりますが、芝生エリアは同日からオープンします。

持ち物：汚れてもいい服装、軍手、飲み物

参加費用：無料/申込不要

その他：幼児参加可能ですが、託児はありません。

駐車場はありません。公共共通機関でお越しください。



第126回 川西市中央北地区まちづくり協議会 計画検討委員会の開催お知らせ（協議会員どなたでも参加できます）

日時：平成29年8月1日（火） 18：00ごろ（17：30からの役員会終了後）

場所：市役所2階202会議室

建築物の建築などを行う場合、土地区画整理法第76条許可申請・地区計画の届出が必要です。

また、「中央北まちづくり指針」や「低炭素まちづくり計画」等に基づいた建築計画であるかを確認するため、事前に「建築行為等の手続条例」に基づく協議が必要です。（詳しくは、地区整備課 072-740-1207 へ）

権利者が死亡され名義変更されていない方や、権利の移動があった場合、住所氏名の変更があった場合はご連絡を。

上記の申告等や「阪神間都市計画事業中央北地区特定土地区画整理事業」について質問などがございましたらご連絡ください。

川西市 みどり土木部 キセラ川西推進室 地区推進課

TEL : 072-740-1203 FAX : 072-740-1330

日時：午前9時～午後5時半（ただし、土曜・日曜・祝日は除きます）

HP : <http://www.city.kawanishi.hyogo.jp/machi/cyuoukitaseibi/index.html>